

事業名称	福祉車両貸出事業		
寄附目標額	2,000千円	古河市総合計画の位置付け	2 - 3 - 2
事業区分	安心な暮らしを守り、魅力的な地域をつくる事業		
関連するSDGs			
			
現在抱えている課題	<p>古河市では、障がい者の移動に関する公的資源が減少しており、ニーズへの対応が不十分となっている。障がい者の移動手段の一つとして福祉有償運送事業があるが、年々、事業者も減少しており、現在の事業者は福祉施設や医療法人で、主に自施設への送迎などに利用が限定されている。また、屋外での移動が困難な障がい者への支援として移動サービスがあるが、こちらも事業者は減少しており、全体的に移動支援に関する資源がない状況となっている。</p>		
プロジェクトの概要及びポイント	<p>車いすを必要とする人及びその家族等が外出する際、車いすに乗ったまま乗降できる車両の貸出を行う。事業については、古河市社会福祉協議会へ委託して実施する。家族や近隣住民などインフォーマルサポートと車両貸出のフォーマルサポートの複合的な資源の活用により、各種ニーズに応えることが可能となり、障がい者の社会活動に寄与する。</p>		
目指す将来像	<p>車いすを必要とする人及びその家族等が、貸出による特殊車両を利用することで、費用の負担や周りの目などを気にすることなく気軽に外出でき、社会参加の拡大が期待できる。</p>		
事業担当課	障がい福祉課		